

# 青森県弘前市

～城下町ひろさきにおける既存ストックの有効活用による官民一体となった賑わいまちづくり～

## 位置・概要

### 弘前市概要

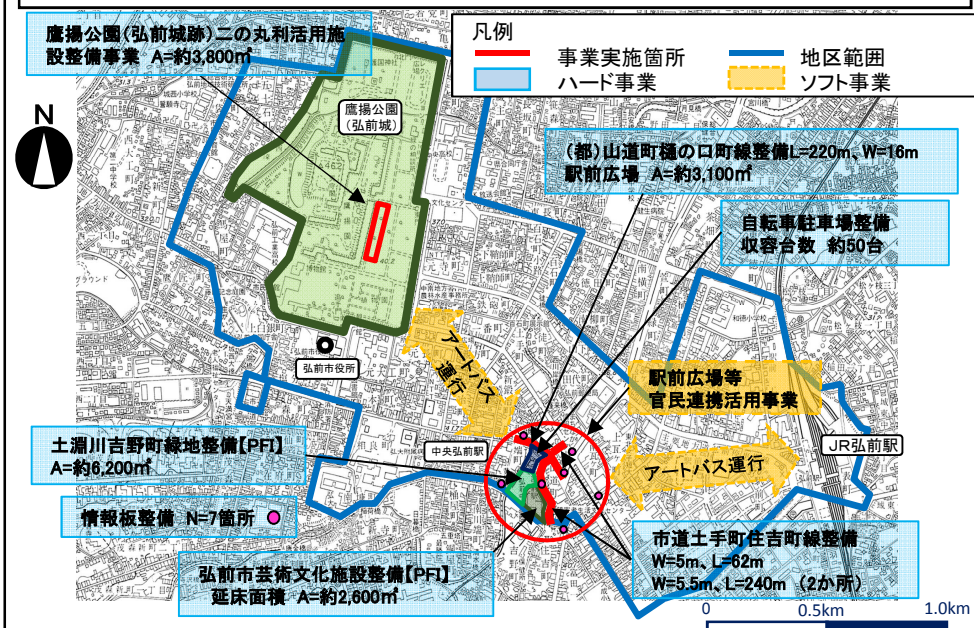


市域面積：524km<sup>2</sup>  
人口：173,821人  
(平成30年2月末現在)

### 【概要】

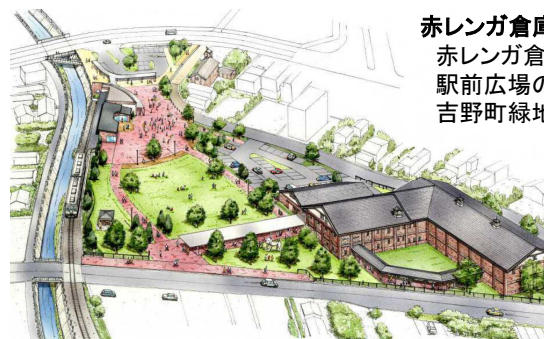
民間活力を活かし明治期の赤レンガ倉庫を芸術文化施設としてリニューアル、さらに赤レンガ倉庫、桜の花筏で有名な弘前城、弘前駅を拠点に外国人旅行客を含めた来訪者の回遊性を高め、人を呼び込み、人の流れの創出を目指す。

### 【官民連携対象】スターツコーポレーション(株)等



## 実施内容

### 主なハード事業



赤レンガ倉庫を核とした回遊拠点の形成  
赤レンガ倉庫の改修(芸術文化施設)  
駅前広場の整備(交通結節点の強化)  
吉野町緑地の整備

明治・大正期の産業遺産

※芸術文化施設及び周辺環境整備のデザインはH26年度時点のイメージ

### 弘前芸術創造(株)による整備・運営・活用(PFI事業)

(芸術文化施設及び吉野町緑地整備部分)



赤レンガ倉庫に併設した  
シードルカフェ等の整備・運営  
(日本におけるシードル発祥地)



鷹揚公園(弘前城整備)再整備  
(馬場、土塁等の歴史的遺構の復元)

### 主なソフト事業



アートバス運行

**【5年後までに】エリアの魅力向上により、30年間下がり続けている地価を増加基調に**



歩行者・自転車通行量	地価	居住人口	中心市街地観光施設等利用者数
近年横ばいの通行量を3年後には増加基調に 中心市街地の歩行者・自転車通行量の増加率 (H28 約18,700人/日(平・休平均7地点合計)) (従前値) -2% (H28/H23) → (目標値) +24% (H32/H28)	昭和61年をピークに 下がり続けている地価を増加基調に 最寄り地点の基準地価の変動率の向上 (従前値) -1.6% (H25~H29) → (目標値) ±0% (H32/H28)	減り続けるまちなか人口を 3年後には増加基調に 中心市街地の居住人口の増加率 (H28 約9900人) (従前値) 0% (H28/H23) → (目標値) +4% (H32/H28)	増え続ける利用者数を3年後には更なる増加基調に 中心市街地観光施設等の利用者数の増加率 (従前値) +4% (H28/H22) → (目標値) +21% (H32/H28)